

HighLight
今月の注目 **3**

iOS、Androidとも7月1日リリース!

役場、商工会、観光協会が協力 スマートフォンアプリを開発

役場と商工会、観光協会が協力し「川根本町スマートフォン・アプリ」を制作した。5月31日付け日経産業新聞によると、平成25年の携帯電話販売台数は4分の3がスマートフォン(スマホ)になる見込みであり、スマホの普及は進んでいる。お知らせページで最新情報をチェックできるほか、お得なクーポンを入手できる。

役場と商工会、観光協会が協力し、川根本町スマートフォン・アプリを制作しました。観光や商店などの情報は今まで観光協会と商工会、それぞれのホームページを確認するか町のホームページのリンク先で確認する必要があります。この「川根本町アプリ」をダウンロードしておけば一括して3団体の発信する最新情報がすぐに確認できます。

現在運用しているホームページのデータと既存のシステムを使用したため、アプリ開発費用は発生せず、今後は月5千円の経費を3団体で分割して運営していきます。

全国でも先駆的な取り組みであり、川根本町の今を、お得な情報が満載なスマートフォン・アプリをぜひご利用ください。

【解説】スマートフォン・アプリとはスマートフォンをより便利に、自分らしく使うために追加する機能(アプリケーション)で、スマートフォンが持っている最大の魅力、スマートフォンが爆発的に普及した最大の要因と言ってもいい機能です。

【アプリ名称】 川根本町アプリ
【対応機種】米アップル「iOS」、米グーグル「Android(アンドロイド)」のスマートフォン・タブレット

【料金】 無料

【主な機能】

▼「お知らせページ」

役場・商工会・観光協会が発信する最新情報(行政情報・観光情報・店舗情報)を見ることが出来ます。



▲行政情報



▼観光情報



▲店舗情報

▼「クーポンページ」

クーポン画面を提示することにより、施設利用や商品購入の割引などの特典が得られます。



▼「アルバムページ」

川根本町の今を写真を写真で紹介出来ます。アプリ利用者からの投稿も受け付けます。



▲企画課広報情報室・服部了士係長は「新鮮な“ネタ”やお得な情報が詰まっているので是非、利用してください」と呼び掛けます。ご不明な点は分かりやすく説明します。

【問】企画課広報情報室 ☎(56) 2221

【3年後の五輪へ】

ワールド・カップ

W杯第1戦・ハンガリー大会

こんにちは

おおむらあすみ
大村朱澄

です!

vol.

18

自分を磨く



5月10日から12日にかけてハンガリーで行なわれた、ワールドカップ(W杯)第1戦に参戦してきました。私にとって、今回のW杯は五輪が終わってからの初めての世界大会でした。40もの国がエントリーしており、思っていたよりも多い印象でした。五輪が終わった翌年ということでは

す。また全力を出し切ることで、調整前の今の実力を世界で試すことができます。これらの点で、これから成長するためにはとても重要となるレースでした。私は1000メートルと500メートルのシングルに出場しました。レース日程が重なり、両種目ともハードな試合となりました。しかし、これも今後を見据える上ではとても

加国は少ないだろうと予想していたからです。また、実力のある選手たちも多く参加してきたことも予想外でした。4年前の北京五輪翌年の時よりも主力選手が残り、若手選手も増え、レベルが高い大会になりました。**日** 本代表チームは、今年の照準を夏の世界選手権に置いています。なので、今回のW杯に合わせて調整などはせずに、体力やフィジカル面の強化をしている途中での参戦となりました。しかし、この試合に出ること

も貴重な経験であり、1本1本大切に、上手に、確実にこなしていくと思えました。**結** 果は、500メートルシングルは予選敗退。1000メートルシングルはB決勝(10位)、18位決定戦7位で総合順位は16位でした。500メートルに関しては、タイム上、他の組であれば勝ち進めており残念でしたが、実力があれば今回のようなレベルの高い組でも着実に次へ進出できるので、素直に今の自分の実力不足だと痛感しました。また1000メートル準決勝・B決勝では、中国カザフスタンというアジアでのライ

バルと戦いました。準決勝では両ライバルに勝てた一方、B決勝では負けてしまいました。来年のアジア大会を見据えて、アジアで勝つというのが自分の中の一つの基準としており、悔しさが残ります。**海** 外の選手は、決勝となると私も自分のギアをもっと上げていきたいと思っています。試合結果には納得がいかず、やはり悔しさが残ります。しかし、今回の大会の位置づけを考えて、一喜一憂はしません。レースを漕いだ感触としては、力が十分ではなかったものの、感覚的には悪くなかったと思います。これから始まるメインの試合に向けて、しっかりと漕力を上げていきたいと思っています。また、今回の大きな収穫は、準決勝で五輪優勝者や世界チャンピオンなどの実力ある選手と漕ぐことができたことです。ただ、良い刺激をもらった一方で、世界のレベルが上がってきている事も痛感しました。これからは本場の勝負となるので、五輪に向けてさらに厳しくなるトレーニングもしっかりとこなして、自分の力を高めたいと思います。